

製品名: LRMP ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21228**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:100-1:300,FC 1:100-1:300
分子量	Calculated MW::Observed MW:61kD

抗原情報

遺伝子名	IRAG2;JAW1;LRMP IRAG2;JAW1;LRMP;Inositol 1,4,5-triphosphate receptor associated 2 ;Lymphoid-restricted
別名	membrane protein;Protein Jaw1; [Cleaved into: Processed inositol 1,4,5-triphosphate receptor associated 2];
遺伝子 ID	4033.0
SwissProt ID	Q12912
免疫原	ヒト LRMP の組み換えタンパク質

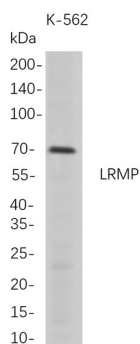
背景

細胞局在: [処理イノシトール 1,4,5-三リン酸受容体関連 2]: 細胞質; 小胞体膜; IV 型膜貫通型タンパク質。核膜。細胞質、細胞骨格、微小管形成中心、中心体。細胞質、細胞骨格、紡錘体極。染色体。注: 小胞体膜上で ITPR3 と共局在する...この遺伝子によってコードされるタンパク質は、リンパ系細胞株および組織において、発生段階に応じて制御された様式で発現する。このタンパク質は小胞体の細胞質面に局在する。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

研究分野

-

画像データ



K-562 全細胞ライセートのウェスタンブロット解析では、4~20% SDS-PAGE で分離し、メンブレンを抗 LRMP ウサギモノクローナル抗体でブロッティングした。抗体の検出には、HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。